



# はなつと通信

## ★★★★★ イベント報告 ★★★★★

### 11/12 豆っこひろば 秋の森でハンモックと巨大ブランコ遊び

大房岬の森には大きなマテバシイというどんぐりの木がたくさんあります。樹高も高く、巨大ブランコを設置するにはぴったりの森です。ブランコだけでなく、ゆらゆら気持ちいい「ハンモック」、ちょっぴりスリリングな「綱渡り」、落ちないように慎重に渡る「丸太のアスレチック」、一風変わった「丸太ポーリング」など楽しく遊べるコースをたくさん作りました。一番人気は巨大ブランコ！高い場所から吊るすので、普通のブランコより振幅幅が大きいのが人気の理由です。秋晴れの中、親子でのんびり過ごしていただけたのではないのでしょうか。 白井（ネギ）



### 11/13 岬の楽校 秋の森で作ろう！岬のピタゴラ装置

どんぐりや割り箸、鈴などを使って1人1個、オリジナルのピタゴラ装置を作りました。どれも随所に工夫が凝らされており、スタッフもびっくりするほどの素晴らしい出来栄でした。お天気が良かったので、午後は外で大きな装置作りにチャレンジ。大きな枝を拾ってきて支柱にしたり、ロープを張ってバケツをスライドさせたり。試行錯誤しながら、最後までみんなよく頑張りました。子どもたちの想像力は無限大だと改めて感じた一日でした。 花嶋（ぼによ）



## お知らせ

### ●冬期間の宿泊利用について \*50名以上の宿泊で貸切利用が可能!!

※平成28年12月1日(木)～平成29年2月28日(火)

貸切でご利用いただくと、他団体の動きを気にせずにプログラムを組み立てることができるので「1日中体育館を使用し、みっちり練習!」といったことも可能です。部活動の冬合宿等にも利用しやすいのではないのでしょうか。ご予約は先着順となっております。ご宿泊での利用をご検討中の皆さまは、ぜひお早めにご予約ください。

### ●イベントのご案内

## さくらフェスタ



日程：平成29年4月8日(土) ※雨天時は9日(日)に順延

ステージイベントやフリーマーケット、体験ブースなどのイベントが盛りだくさん!ご家族やお友達と大房岬の春を楽しみませんか?出展者も大募集しています!詳細は下記HPにて随時ご案内いたします。

その他、「ソトごはん倶楽部」や大人の方・ご家族向けプログラムなど様々なイベントを予定しています。詳しくは大房岬自然の家HP、チラシ等をご覧ください☆ご予約、お問い合わせは下記まで♪

イベント用 facebook ページ開設しました!⇒ 「南房総で自然体験 野遊び倶楽部」

南房総自然体験 facebook ページで 検索



【発行元】南房総市大房岬自然の家(所長 神保 清司)

(指定管理者) NPO 法人千葉自然学校  
〒299-2404 南房総市富浦町多田良 1212-23  
メール: taibusamisaki@chiba-ns.net

電話: 0470-33-4561 FAX: 0470-33-4564  
ホームページ: http://taibusa.jp/

はなつと・・・房州弁で「岬(先端)」。大房岬から、たくさんの耳よりな情報をみなさんにお届けします!

## たいぶさ 大房岬の近況報告



新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



ハクセキレイ。尾が長いのが特徴です。

また声だけでなく、その愛くるしい姿で私たちが癒してくれます。大房岬の園路にはよくハクセキレイがおり、長い尾を上下にふりながら可愛らしく「てけてけてっ」と急ぎ足で歩く様子を見ると、思わず顔がほころんでしまいます。

毎日寒いと家の中で閉じこもってしまいたくもなりますが、鳥たちの声を聞きに、そしてその可愛い姿を見に、外へ一歩飛び出してみると、きっと1日がハッピーになりますよ♪

## 所長の目線

朝一番の冷え込みが冬の到来を感じさせます。それでも5度くらいです。寒い地域の方たちに笑われそうです。

先日、全国青少年教育施設所長会議に出席してきました。日本全国の国公立のいわゆる少年自然の家や青少年の家のような施設の長の集まりです。このような会議を主催するのは代々木にある国立青少年教育振興機構という組織です。全国に27か所ある国立の青少年教育施設を統括する組織であり、青少年の体験活動に関する先進的な調査研究を専門とする機関です。かなり長い時間と労力を惜みず膨大なデータを解析し、青少年の体験活動と健全な成長の因果関係について調査してきています。データがすべてというわけではありませんが、よく言われるところの「なぜ自然と触れ合わなきゃいけないの?」だとか「どんな良い効果があるの?」という問いに直面した時の返答材料として素晴らしい調査結果だと思います。ただし、この調査結果についてあまりに知られていないのが実情です。ご興味ある方は、是非、機構のホームページから「調査研究報告書検索」のページを参考にしてください。



●休所日情報● 1月～3月の休所日は次の通りです。

1月1日(日)～4日(水)、16日(月)、2月6日(月)、3月13日(月)、31日(金)



# プログラム紹介★たき火でマシュマロ★

寒さ堪えるこの時期におススメなのがたき火。薪割りをして焚き木を組み、火を起こします。みんなで炎を囲むと体も心もぽかぽかです。そしてたき火のお供に欠かせないのが、マシュマロ！ほんのり焦げ目がつくまでじっくり焼きましょう。一口食べてびっくり！外はカリカリ、中はとろ～り。ビスケットに挟んだマシュマロサンドも絶品☆まさに幸せの味です。 柴山（モニカ）



なたを切って薪割り！  
割るくらいにの細さを目指そう！

焚き木を組んだら火付けにチャレンジ！

焦げないようにくるくる回して、マシュマロがぶくぶくと膨らんだら食べ頃！



## ごはんのはなし

### 生姜の力



お鍋やシチュー、お味噌汁…温かい食べ物が恋しい季節になりましたね。でも温かい食べ物以外にも、食材によっては体を温めてくれる効果があり、特に効果が高いのが「生姜」と言われています。そして生姜は熱を通すと効率よく体を温める作用があるそうです。大房食堂のメニューでも使われています。

生の生姜には体の熱を指先などに逃がす作用がありますが、熱を通すと体の深部まで温める作用が出てきます。なので冬場に熱を通さない生姜ばかり食べても逆に深部の熱が奪われてしまい体がどんどん冷えてきます。深部が冷えると代謝や免疫力が落ち、風邪をひきやすくなってしまいます。

お鍋の薬味や、炒め物や揚げ物の味付けにと料理に加えたり、お手軽に生姜紅茶（紅茶に生姜と蜂蜜などを加える）にしたりと今年の冬は生姜の力で寒い冬を乗り切ってみませんか？ 山崎（だいすけ）

# 野遊び日和 南の島でエコロジカルな滞在を



思い出深いのは、ミクロネシア連邦のチュークにあるジープ島です。本当に小さな小さな小島で電気やガス、水道もなくエコロジカルなスタイルで過ごしましたね。海もとてもキレイでサンゴも生き生きと育っていました。また訪れてみたいものです。 香山（かやまん）

冬は冬で、スノーシューイングや雪中キャンプ、焚き火、星空観察など、いろいろな野遊びがあり楽しいのですが、いっそのこと海外へ目を向けてみるのも良いかもしれません。この時期の日本は冬なので寒いのですが、地球規模で考えれば南半球や赤道あたりの地域は暑いんです。そう考えると一年中快適に水の中で遊ぶことができるのです！！と、言うことでしばしば南へ向っています。今までいろいろな国へ行きました。



# みなみぼうそう たくみ 南房総の匠に聴く

## vol. ⑩ 汐見団扇（しおみうちわ）



汐見 正勇さん

「房州うちわ」とは

「房州」は千葉県の房総半島南部を指します。房州にはうちわの骨組みに適した竹が自生していて、竹を送り出す一大産地でした。竹の柄を丸いままに生かした「丸柄」を割いて作る骨組みが特徴です。

Q「房州うちわ」づくりを始めたきっかけは何ですか？

戦時中は兵隊として任務に従事していました。終戦後無事にこちらに帰ってこることができましたが、仕事がないまま過ごしていました。しかし、南房総では明治時代から竹を活用した房州うちわづくりが一大産業となっていました。

仕事がないまま過ごしていた時に、近所の方に声をかけられたことがきっかけです。うちわづくりの修業をすることになり、それ以後職人として続けています。この辺りの職人の中では一番長くやっているの、詳しい歴史をお話できますよ。

Q「房州うちわづくり」ではどんな体験ができますか？

竹を選定し、切りだすところから始まり、21の工程に分かれています。体験のときは、紙の絵柄を選んでもらい、骨組みのりで張り付け、縁取りをしてもらう工程のみを行ってもらいます。細かい作業も多く、思わず熱中してしまう子もいます。手作業の難しさや、伝統工芸品の繊細さに触れることができます。

Q訪れる方に一言お願いします

私も高齢になり、いつやめても良いかと思っていましたが、うちわづくりを真剣にやってくれる子どもさんを見るたびにまた続けようと、力をもらいます。同じ団体さんが、また体験に来て下さるときは本当にうれしいです。

うまくできない子どもさんも、楽しく活動に取り組んでもらえるように心がけています。是非南房総にお越しください。

活動についての詳細はお問い合わせください

汐見団扇

連絡先（電話）0470-33-3383

# たいぶさ樹木ずかん

カクレミノ

（ウコギ科カクレミノ属）



樹高3～5mになる常緑亜高木。山のやや暗い場所に自生していますが、庭木にも人気の植物。葉の形が蓑（みの）に似ていることから隠れ蓑という名前が付いたそうです。

常緑だけでも、よく見ると黄色い葉がちらほら…。これらは役目を終え、木からの栄養を絶たれた葉たち。でも役目を終えてもとてもきれいに黄葉していますよ。今の時期は葉を多く落とす時期でもあるので葉の形や色をぜひ見てみて下さい。

場所：自然の家前など

# スタッフのつぶやき

テーマ

「のんびり？アクティブ？私のお正月の過ごし方」

お正月・・・近年はもっぱらお仕事です・・・  
香山（かやまん）

お正月 3年連続 年越しキャンプ  
柴山（モニカ）

毎年恒例、安房神社へ初詣をして、お雑煮をのんびり食べる。  
白井（ねぎ）

望んでないけど、実家の雪下ろしという恐ろしくアクティブな雑用!!  
神保（ジン）

こたつに入ってみかんを食べながら、天皇杯を見るのが至福のひと時です。  
花嶋（ぼによ）

昔までは仕事をしていましたが、今はよく風邪をひきます。  
松田（料理長）

日本酒を飲みぼんやり過ごす。良いお酒を手に入れたから楽しみです。  
山崎（だいすけ）